

R08_松山市長杯(中学生の部)_諸連絡

令和8年7月4日(土) 於:松山市総合コミュニティセンター

大会前までの諸連絡

1 申し込みについて

不備があったときのことを考慮し、受付終了日の2日前までには、申し込みをされることをおすすめします。申し込みは、メールのみで受け付けます。大会要項のあるHPの記事に、申し込み用ファイルを載せていますので、そのファイルをダウンロードして御使用ください。過去の様式ファイルを使用しないようにしてください。また、申し込みをされたメールアドレスに、受付完了の返信をいたします。申し込みファイルの不備がある場合は、その旨を連絡しますので、訂正して再送してください。特に、姓と名の間には、空白を入れないようにしてください。

申し込みは、エクセルファイルをメールで送信してください。必要事項の記入漏れがないようにしてください。氏名に外字がないようにしてください。エクセルファイルにパスワードをかけないでください。強い順番で記載してください。

2 駐車場について

近隣の商業施設への駐車や駐輪は、御遠慮ください。協会は、一切責任を負いません。

3 選手の搬送について

朝、選手をコミセンまで送る車両で、コミセン周辺の道路が非常に混雑します。コミセン到着時刻を少し早める工夫やコミセンから少し離れたところで下車するなど工夫をお願いします。

4 大会開催が危ぶまれると判断される場合について

気象および防災関連で、大会開催の有無について、必要があれば、事前に松山卓球協会公式ホームページ・松山卓球協会中学部LINEグループでお知らせいたします。

5 その他必要と認められる連絡について

松山卓球協会公式ホームページ・松山卓球協会中学部LINEグループで連絡します。

開場から開会式・競技開始までの諸連絡

1 開場時刻など

開場時刻は、午前8:00です。チーム責任者がチームを整列させて入場してください。

入り口は、松山市総合コミュニティセンター体育館(以下コミセンという)正面入り口のみとなっています。メイン・サブアリーナは、上履きとなります。観覧席は、下履きです。

2 受付、棄権連絡など

受付開始時刻は、8:05~8:10頃を予定しています。本部から放送で受付開始の御案内いたします。受付場所は、本部(コミセンメインアリーナ)です。

参加料の支払いは、男女別です。お手数ですが、同一チームであっても別立てとなっております。また、大量の小銭での支払いは、御遠慮ください。

受付の際に、申し込み人数+顧問(+必要ならコーチ)を種目別にお知らせください。棄権をした選手のトーナメント表も、必ずお渡しいたします。予備はございませんので、御協力ください。

棄権連絡は、受付時のトーナメント表をお渡しした後に、種目・選手番号・氏名を本部にお伝えください。

開会式の際に、棄権連絡を全体放送で確認します。開会式開始前に、選手にトーナメント表をお渡ししてください。開会式が始まったときに、選手に配布することのないようにお願いします。

ゼッケンを忘れた場合は、本部にて300円で販売していますので、必要な場合は、御購入ください。筆記用具と安全ピンは、各自が御準備ください。

3 開会式次第(時間の都合上、順序の変更もありえます)

- ① 松山卓球協会会長挨拶
- ② 競技進行上の諸連絡
- ③ 会場使用上の諸連絡
- ④ 棄権連絡
- ⑤ その他の連絡(次回の大会や忘れ物などがあれば、必要に応じて行います)
- ⑥ 競技開始時刻の連絡(待機システムを含む)

競技進行上の諸連絡

1 ルールについて

現行の日本卓球ルールに準じて行います。

試合は、大会申込数に応じて11点3ゲームズマッチを行う場合があります。

タイムアウト制は適用しません。

試合前の練習は1、2回戦については2分程度、3回戦以降については、3本とします。

ラケット交換は、自身のラケットを相手に見せ合うようにしてください。

参加人数に応じて、ベンチコーチを制限させてもらうことがあります。ゲーム間のアドバイスは、1分以内です。ベンチコーチは選手1名につき1名のみです。ベンチコーチの服装は、白を基調としない服装でお願いします。

※ ベンチコーチとは、監督・アドバイザー・同じチームの選手です。ベンチコーチが途中で入れ替わることはできません。監督・アドバイザーは、卓球協会本年度ワッペンをつけてください。選手は、ワッペン不要です。

観客席からのアドバイスや通信機器等を使った指示は、プレーヤーの失点となる場合があります。試合球は、本部で用意します。他メーカーのボールを使用したい場合は、新球に限り持ち込み可です。希望が相手と違う場合には、試合前にボール選択のじゃんけんを行い、試合球を決めてください。

試合終了後の握手をしない場合は、台の両端で挨拶をしてください。

2 試合進行について

試合は、トーナメント方式で行います。コート番号や試合順番が記載されていますので、確認してください。相手選手が来ない場合は、本部席に連絡してください。

ベンチは、対戦者の選手番号の小さい選手が、本部に向かって左側です。

待機システムを採用します。開会式の後、各コートの第1試合の選手2名と選手番号の小さい方のチームから審判を1名は、各コートに入ってください。第2試合の選手は、各コートの後ろの方に入ってください。その後は、次の試合の選手が各コート後ろで待機することになります。

各台の最初の試合の審判は、選手番号の小さいチームからの審判が難しい場合は、選手番号の大きい方のチームからお願いします。

最初に試合以降の待機に入るタイミングは、自分の前の試合の1ゲーム目が始まった後、コート後ろに待機してください。早過ぎないようにしてください。

ゲーム前に、相手の所属チームと選手名を確認してください。

ゲーム終了後は、勝者が本部に報告に来てください。報告は、「種目・選手番号・チーム名・選手名・ゲームカウント」です。

※ 勝者報告の例 「お願いします。」「男子シングルス、123番、愛媛中学校、松山太郎、3対1で勝ちました。」「ありがとうございました。」「

試合が進んで、トーナメント表に試合番号が書いてない対戦は、本部から放送で連絡します。

ゲーム終了後は、敗者が次の試合の審判(そのコートで次の試合の審判:敗者審判といいます)をしてください。

※ **参加する選手で、敗者審判ができにくい選手の場合は、同じチームから審判の補助を出していただいてもかまいません。**

3 スムーズな進行について

スムーズな進行に協力をお願いします。大会終了が遅くならないようにしたいと思います。また、試合の進行状況によっては、コート変更をする場合がありますので、放送をよく聞いてください。

4 飲食について

アリーナ(競技フロアのこ)内での食事は禁止です。待機・試合・審判・アドバイス時の水分補給は、許可します。昼食等の時間は、設定しませんので各自の判断をお願いします。

観客席での食事は可能ですが、感染症対策をしっかり行い、黙食などの徹底をおねがいします。また、天候にもよりますが、体育館外ベンチなども利用可能です。

5 表彰について

表彰は、部・種目別に行います。

全種目：ベスト4は賞状と賞品、ベスト8は賞状があります。

各種目終了後に本部から放送連絡をします。入賞した選手は、放送連絡に注意してください。なお、何らかの都合で表彰に参加できない場合は、本部まで賞状を取りに来てください。

6 大会結果の発表について

松山卓球協会公式HPと松卓協中学部のグループLINEでお知らせします。各団体へのメール連絡は、ありません。

会場等使用上の諸連絡

- 1 上靴下履の区別をお願いします。靴はシューズ袋に入れて管理し、出入り口付近に靴を置かないようにしてください。
- 2 トイレをきれいに使ってください。
- 3 ゴミは、御自身で持ち帰り、処理をしてください。
- 4 会場館内で準備運動や練習などをしないでください。
- 5 観客席での飲食は可となっておりますが、できるだけ感染諸対策をお願いします。
- 6 手すりから身を乗り出さないでください。また、手すりにもものを置かないでください。
- 7 物品の管理(特に貴重品)は、御自身でおこなってください。
- 8 お帰りの際は忘れ物がないようにしてください。
- 9 カメラのフラッシュやビデオ・スマホのライトを点けた撮影は禁止となっております。
- 10 近隣の商業施設への駐車は、お控えください。なおトラブルに関して、本協会は一切責任を負いません。

卓球の大会までの事前準備について

時系列で業務を記載していますので、御参考まで。

項目	内容
大会案内	〇〇大会があることを連絡し、参加の有無を確認します。申し込み〆切は、卓球協会へのメールを送信する日から逆算するといいでしょう。また、 <u>参加申し込みと同時に集金と保護者の方へ連絡(駐車場や送迎、カメラのフラッシュなど)</u> もあると、さらに <u>業務の能率化</u> ができます。申し込みと集金と保護者連絡が一度で済みます。
申し込み順番	申し込みは、強い順番に申し込みます。トーナメントに詳しい方は、選手が何番目の強さでエントリーされているかが分かります。不要なトラブルを避けるために、 <u>部内や集団内で順位戦などを行い、その結果を保護者に連絡することをおすすめ</u> します。
選手の用具と審判	卓球の大会に参加するには、用具について(ラケットやユニフォーム)日本卓球協会の定めたルールがあります。 <u>JTTAのマークがラケット・ラバー・ユニフォームに付いているか、確認</u> しましょう。また、破損(特に、ラバーが破れているなど)がないかも気を付けましょう。 敗者は、審判をして座席に戻るようになります。審判がある程度できるように、前もって練習させておきましょう。
大会2・3日前	体調不良、感染症、忌引きなどで、大会に参加できない場合や様子を見る場合があります。大会の <u>棄権連絡は、大会の受付時</u> に行わなければならないため、棄権になる場合と責任者が棄権と判断する日時を決めて、早めに連絡をしておくことをおすすめします。 <u>開会式以降の連絡は、相手チーム・相手選手・待機選手とそのチーム・本部に多大な迷惑をかけます。</u>
大会当日朝	大会参加者数と棄権者、忘れ物の確認をしたのち、大会本部で受付・参加費支払い・棄権連絡を行います。小銭での支払いがないように、気を付けましょう。また、棄権者でもトーナメント表を渡さなければなりませんので、枚数を間違えないようにしましょう。また、トーナメント表を渡したら、必ず所属団体名と氏名を記載するように指示を出しましょう。 開会式が始まるまでに、トーナメント表を選手に配布します。ゼッケンは、本部にて <u>300円</u> で購入できます。

<p>大会中</p>	<p>各コート(台)の<u>一番最初の試合</u>の審判は、<u>選手番号の小さい選手の所属団体</u>から、1名出すことになっています。最初の試合の試合順番が遅い選手を審判として選出するといいいでしょう。審判が出せない場合は、本部に連絡してください。</p> <p>選手が待機システムを理解して、試合の進行状況を見て、アリーナでスタンバイできているかを確認します。特に初心者は、大会に不慣れなこともあり、気を配ってあげましょう。特に勝者は本部への連絡、敗者は敗者審判を忘れてしまう場合があります。試合の進行に大きく影響しますので、事前に指導しておきましょう。</p> <p>ベンチコーチについて、理解を深めておきましょう。特に、同じチームの選手がベンチコーチとなる場合は、その選手の試合順番やベンチコーチの入るタイミング(試合前の練習時に入るのが理想です)などを確認しましょう。</p> <p>昼食等の時間を本部が指示することはありません。各選手が時間を見つけて、食事をするように指示を出すといいいでしょう。</p>
<p>大会後</p>	<p>忘れ物がないかを確認して、会場から送り出しましょう。一番多い忘れ物は、トーナメント表です。もし、忘れ物をした場合には、大会会場に取りに行くよう連絡をしてください。卓球協会が忘れ物を預かることはありません。なお、忘れ物に関しては、保管期間が各会場で決まっていますので、早めに連絡することをおすすめします。</p> <p>また、卓球協会のHPに大会結果がアップされるので、指導の材料にするのもいいかもしれません。</p>